

2022 年 度 事 業 報 告 書

2022 年 5 月 1 日 から 2023 年 4 月 30 日 まで

特定非営利活動法人ホタルのふるさと瀬上沢基金

1 事業の成果

2022 年度は、何とんでも東急建設が上郷開発中止というビッグニュースです。東急建設は、2019 年 7 月に横浜市へ開発事業計画書を提出しましたが、3 年 7 か月後の 2023 年 2 月 28 日、市へ開発事業廃止届を提出し開発を断念しました。

私たちは、活動開始から 16 年もの長い間応援して頂いた全国に広がる皆様と喜びを分かち合いたいと思います。

事業内容は、クリーンアップ、夜間昆虫調査、昆虫展、鎌人いち場、さがみ自然フォーラム出展、港南台ケアプラザ啓発パネル展示等を行いました。

市長宛陳情書は、10 月に「上郷開発は真の安全審査が必要」、12 月に「前回回答に対する質問」の 2 件を提出しました。市長回答は、相変わらず正面から答えず「環境アセス、都市計画審議会が通っている、東急の申請以外は審議しない」の一点張りでした。

東急建設の株主総会では、湧水地の埋立て問題、産業廃棄物の撤去、製鉄遺跡調査、熱海災害以上の危険性などを指摘し、赤字事業の上郷開発中止と SDGs の実践として自然の森の保存を提案しました。

2 事業内容

① 緑地の取得、保全に関する事業

ア 基金募集事業 [基金募集チラシの配布、戸別訪問]

- ・ 内 容 会員・寄付者 1 万人アクション++の継続推進
2023 年 4 月末寄付額 1,154 万円、寄付者 15,673 名、会員 157 名
- ・ 日 時 通年
- ・ 場 所 栄区 港南区
- ・ 従事者人員 12 人
- ・ 受益対象者 会員及び一般市民
- ・ 支出額 0 円

イ クリーンアップ事業（基金主催、SBK・パタゴニア協賛）

- ・ 内 容 舞岡上郷線西側旧道付近の草刈りやごみ収集活動を実施。
- ・ 場 所 瀬上沢区域 主に舞岡上郷線西側旧道付近
- ・ 日 時 5, 6, 7, 9, 10, 11, 12, 3, 4 月に毎月 1 回計 9 回
- ・ 従事者人員 延べ 93 人
- ・ 受益対象者 会員及び一般市民
- ・ 支出額 43,121 円

② 自然環境保護の普及啓発に関する事業

ア ホームページ事業 [内容充実により自然保護の大切さを広く伝える]

- ・内 容 ホームページを活用し情報をタイムリーに発信し、Facebook、ブログと連動し更新回数を大幅増。
2023年4月末のホームページ累計閲覧数 107,020人(2021年度閲覧数 +4,931人)。2022年度 Facebook 閲覧数 7,186人(前年度閲覧数 5,356人)
- ・場 所 横浜市内
- ・日 時 通年
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 会員及び一般市民
- ・支出額 65,403円

イ 啓発事業

- ・内 容 ①会報を発行
②さがみ自然フォーラム出展
③港南台ケアプラザパネル展示
④東急建設株主総会質問
⑤鎌人いち場出展
⑥市長宛陳情書2回提出
- ・日 時 ①5月 ②2月 ③8~10月 ④6月 ⑤10月 ⑥10月、12月
- ・場 所 ①栄区、港南区 ②厚木市 ③港南区 ④東京都 ⑤鎌倉市 ⑥横浜市
- ・従事者人員 ①7人 ②3人 ③3人 ④1人 ⑤4人 ⑥3人
- ・受益対象者 会員及び一般市民 行政
- ・支出額 113,752円

ウ ガイドツアー事業（基金主催、SBK 協賛）

- ・内 容 瀬上沢の自然や文化遺産を紹介するツアーはコロナ禍で中止。
- ・支出額 0円

エ イベント事業（調査・研究を含む）

- ・内 容 ①近隣学校とのコラボレーション 文化祭/小学校自由研究
 - ・横浜栄高校の「文化祭」にはコロナ禍で中止
 - ・港南台第二小学校：港南台の歴史・瀬上沢探検・研究発表会
- ②港南台ケアプラザ夏休み昆虫展開催
- ③夜間昆虫調査実施
- ・日 時 ① 一、6月・10月 ② 7/29~8/4 ③6月4回、7月2回、8月3回
- ・場 所 ① 一、港南区・瀬上沢 ②港南区 ③瀬上沢
- ・従事者 ① 一、1名 ②2名 ③延べ73名
- ・受益対象者 ① 一、小学生 ②会員及び一般市民 ③会員及び一般市民
- ・支出額 89,388円